

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年12月12日(2022.12.12)

【公開番号】特開2022-87286(P2022-87286A)

【公開日】令和4年6月9日(2022.6.9)

【年通号数】公開公報(特許)2022-103

【出願番号】特願2022-66912(P2022-66912)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月2日(2022.12.2)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の始動条件が成立することに基づいて図柄の変動表示を行い、該図柄の変動表示の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機において、

所定の遊技領域が形成される遊技盤と、

前記遊技盤において所定の発光部が前面に設けられる発光基板と、

当該遊技機の裏面側の少なくとも一部に設けられ、前記発光基板の後方に位置する透光部と、を備え、

前記発光部は、図柄が変動表示しているときと、図柄が変動表示していないときの何れにおいても発光可能であり、

30

前記発光基板には、前記発光部の光が漏光することが可能な孔部が設けられ、

前記透光部は、前記発光基板の孔部から漏光した光を透光するように設けられており、さらに、前記透光部を介して当該遊技機の後方側から視認可能とされる光の光量は、所定の調整操作により調整可能であり、

さらに、前記発光基板の両面には、光反射効率を高めうる白色の塗膜が設けられることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

40

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

本発明は、

所定の始動条件が成立することに基づいて図柄の変動表示を行い、該図柄の変動表示の結果に基づいて遊技者に利益を付与する遊技機において、

所定の遊技領域が形成される遊技盤と、

前記遊技盤において所定の発光部が前面に設けられる発光基板と、

当該遊技機の裏面側の少なくとも一部に設けられ、前記発光基板の後方に位置する透光部と、を備え、

50

前記発光部は、図柄が変動表示しているときと、図柄が変動表示していないときの何れにおいても発光可能であり、

前記発光基板には、前記発光部の光が漏光することが可能な孔部が設けられ、

前記透光部は、前記発光基板の孔部から漏光した光を透光するように設けられており、

さらに、前記透光部を介して当該遊技機の後方側から視認可能とされる光の光量は、所定の調整操作により調整可能であり、

さらに、前記発光基板の両面には、光反射効率を高めうる白色の塗膜が設けられることを特徴とする。

10

20

30

40

50